

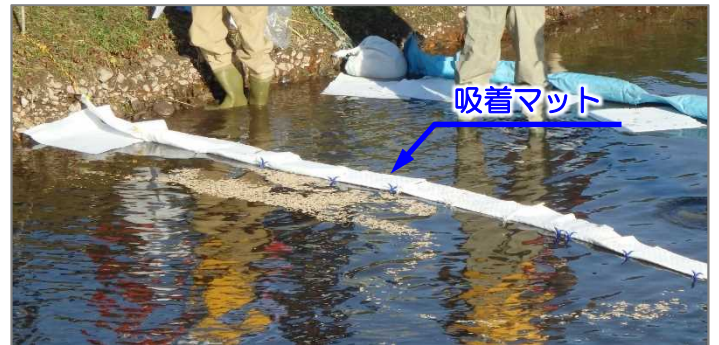
## 水質事故を想定した対策訓練を実施しました。

北上川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局（上流支局長：岩手河川国道事務所長）では、毎年、岩手県内の関係機関で油流出等の水質事故を想定した訓練を実施しています。今年も、11月12日（木）に一関出張所管内において訓練を実施しました。

油流出時の拡大防止対策として、オイルフェンスの設置や油回収の方法等について手順を確認しました。



オイルフェンスの設置方法について確認

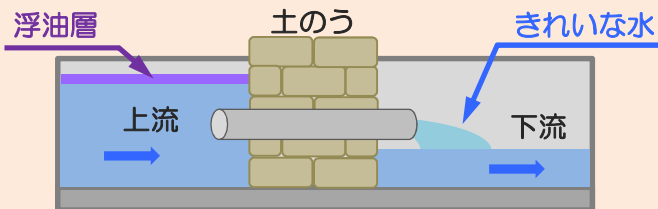


粒殻を油に見立て油回収の方法について確認

### 土のうを用いた流下拡散の防止方法実演



【水路等で水の流れる場合の対応例】



※イメージ図

- ◆水が流れている場合は、土のうで堰き止めるだけでは上流側の水位が上昇して溢れる危険があるため、下層に水を通す管を配置し、水位を一定に保つように工夫する。
- ◆作業手順は、まず土のうを水路の下層部に積み、その上に管を設置後、さらに上から土のうを積んで固定する。管の本数が多いと水位が低下し、少ないと越流してしまうため、流量に合わせて調整する。
- ◆土のうを積み終えた後は、水位を管よりも高い位置に保つために、一時的に管に栓をし、水位を上昇させた後に栓を外す。
- ◆土のうの上流側に溜まった油を吸着マット等で回収する。

### 油流出事故にご注意!!



普段から油を使用している工場や工事現場などでは、定期点検に努めて下さい。また、11月に入り一般家庭でもこれから灯油等の取り扱いが増える時期になり、暖房器具を使用するため、油流出事故の発生増加が懸念されます。河川へ流出させないように、ご注意をお願いします。

#### ◆油が流出してしまうと

河川より、水道や各種用水などに取水ができなくなり、多くの方面に大きな影響を及ぼします。

#### ◆原因者に回収費用を請求することになります

事故が発生すると、油の回収、オイル吸着物の設置等多くの人手をかけて対応に当たります。その費用は原因者に負担いただくことになります。